平成30年度 事業報告書



緑区社協マスコットキャラクター にじーな

社会福祉法人名古屋市緑区社会福祉協議会

平成30年度 事業報告

地域包括ケアシステムの推進及び地域共生社会の実現を目指すなか、緑区社会福祉協議会では、住民が安心して暮らし続けることができるよう、住民相互のつながりや支えあいによる福祉のまちづくりを進めるため、「たまり場のひろがり」「人づくり」「情報発信・基盤づくり」という3つの柱を軸とし、また「安心・安全で快適に暮らせるまちづくり」「子ども・高齢者・障害者誰もがいきいき過ごせるまちづくり」という緑区区政運営方針(みどりっちプラン)の取り組みを意識しながら、事業を展開してきました。

地域福祉推進事業では、住民主体の地域福祉活動の中核となる、学区地域福祉 推進協議会に対する支援を引き続き行い、高齢者ふれあい給食事業、地域におけ る支えあい事業、多世代交流事業、子育て支援事業など様々な活動に取り組んで いただきました。また、28年度より市社会福祉協議会において新設された「つ ながり応援事業」については実施学区数が増え、住民が連携したゆるやかな見守 り活動である「ふれあいネットワーク」活動及びサロン活動の一体的促進が進ん でいます。

高齢者等の困りごとを、地域の相談窓口で受け付け、ご近所ボランティアにより支援することで住民同士の支えあい意識の向上を図る「地域支えあい事業」については地域における支えあいの輪が広がるよう実施学区の拡大に向け支援を行っているところですが、昨年度までの実施学区である鳴子学区、長根台学区、戸笠学区、平子学区の4学区に加え、新たに黒石学区において実施されることとなりました。

はつらつ長寿推進事業については、65歳以上の方々を対象に、区内16か所で実施しており、引き続き講座やレクリエーションなどを通じ、健康増進や介護 予防の普及・啓発、仲間づくりに努めるとともに、自主活動・地域活動への参加 促進を図りました。 ボランティア活動の振興においては、区内のボランティア活動の振興・育成を図るため、ボランティア相談及び調整を行い、緑区ボランティア連絡協議会(ボラネットみどり)をはじめとしたボランティア団体の活動支援を引き続き行いました。

また、東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨災害のような大規模災害に備え、 災害ボランティア活動や被災者支援を効率的かつ効果的に行うため、区役所、名 古屋みどり災害ボランティアネットワークなどと協働し、「災害ボランティアセ ンター設置・運営訓練」を実施し、また総合防災訓練などにも参加することで、 センターの設置・運営に関する知識や技術の蓄積を図り、併せて区民へのPRを 進めました。

緑区の地域福祉の推進拠点、福祉・保健・医療の連携拠点として整備を進めてきた緑区在宅サービスセンターについては、関係機関などの協力により3月末に整備が完了しました。

指定管理者として管理・運営を行っている名古屋市緑福祉会館・児童館においては、コンソーシアムを組んでいる「特定非営利活動法人こどもNPO」と引き続き協力し、生きがいづくり、居場所づくりの事業に取り組んでまいりました。

緑区介護保険事業所については、インフォーマルサービスの活用によるサービスの向上を目指し、区社協職員やいきいき支援センター職員と情報交換などを行い、部門間連携を進めました。また、緑区介護保険事業者連絡会に参加し、他事業所とも連携を深めるよう努めました。

緑区北部いきいき支援センターについては、総合相談や介護予防の啓発、介護 支援専門員への支援、認知症の方やそのご家族への支援、そして緑区における地 域包括ケア推進などに取り組みました。また社会福祉士・主任介護支援専門員・ 保健師等の3職種の職員間の連携はもとより、区社会福祉協議会をはじめ関連機 関と連携をとりながら着実に事業を実施してまいりました。

1 会議

(1) 理事会・評議員会

事項	開催年月日	開催場所	内容
第1回理事会	Н30. 6. 4	緑区社会福祉協議会 会議室	 ・平成29年度事業報告書(案)について ・平成29年度決算(案)について ・次期役員(理事)候補者(案)について ・評議員の一部改選に伴う候補者(案)について ・顧問の委嘱について ・定時評議員会の招集について ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業委託契約の締結について
第 1 回評議員会	Н30. 6. 28	JA みどり本店 3階会議室	 ・平成29年度事業報告書(案)について ・平成29年度決算(案)について ・役員の一部改選について ・理事会議決事項について ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業委託契約の 締結について
第 2 回理事会	Н30. 11. 26	なるこ集会所大会議室	・緑区在宅サービスセンター空調・換気設備工事に 伴う設計・工事管理業者の選定について ・緑区在宅サービスセンター空調・換気設備工事の 契約締結方法等について ・諸規程の一部改正について ・評議員の一部改選に伴う候補者(案)について ・評議員会の招集について ・定期建物賃貸借契約の締結について ・名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)について ・会長の職務執行状況の報告について
第2回評議員会	Н30. 12. 17	JA みどり本店 4階会議室	・緑区在宅サービスセンターの開設及び緑区社会福祉 協議会の移転について ・緑区在宅サービスセンター空調・換気設備工事に ついて ・理事会議決事項について ・名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)について
みなし 決議 理 事 会	H30. 12. 25		・緑区在宅サービスセンター空調・換気設備工事契約方法の変更について

事項	開催年月日	開催場所	内容
みなし 決議 理事会	H31. 1. 5		・評議員の一部改選に伴う選任候補者について ・緑区在宅サービスセンター空調・換気設備工事に かかる工事請負契約の締結について ・平成30年度評議員会みなし決議(第1回)の実施 について
みなし 決議 評議員会	НЗ1. 1. 10		・緑区在宅サービスセンター空調・換気設備工事にかかる工事請負契約の締結について
第3回理事会	НЗ1. З. 19	JA みどり本店 3階会議室	・平成30年度第1次収支補正予算(案)について ・2019年度事業計画(案)について ・2019年度資金収支予算(案)について ・定款の一部改正(案)について ・緑区在宅サービスセンター設置及び運営規程の制定について ・緑区在宅サービスセンターに関する建物賃貸借契約の締結について ・緑区在宅サービスセンター管理経費に関する協定の締結について ・ 職員就業規則の一部改正(案)について ・ 嘱託職員就業規則の一部改正(案)について ・ 専門職員就業規則の一部改正(案)について ・ 臨時職員就業規則の一部改正(案)について
第3回評議員会	НЗ1. З. 19	JA みどり本店 3階会議室	 ・平成30年度第1次収支補正予算(案)について ・2019年度事業計画(案)について ・2019年度資金収支予算(案)について ・定款の一部改正(案)について ・理事会議決事項について

(2) 評議員選任解任委員会

事項	開催年月日	開催場所	内 容
第3回評議員 選任解任委員会	H30. 6. 25	緑区社協会議室	評議員候補者の選任の賛否について
第4回評議員選任解任委員会	Н30. 12. 14	緑区社協会議室	評議員候補者の選任の賛否について
第5回評議員 選任解任委員会 H31. 3. 6 ※		緑区社協会議室	評議員候補者の選任の賛否について

(3) 第4次地域福祉活動計画策定関係

事項	時 期	開催場所	内 容
策定委員会	H30. 6. 4	区社協会議室	計画の位置づけならびに取組の視点などの説明策定に向けての体制、策定スケジュールの提示
水 疋安貞云	Н31. 3. 19	JAみどり本店 会議室	策定状況の中間報告
作業部会	Н30. 7. 11	緑生涯学習セン ター視聴覚室	4次計画策定の方針と策定方法、今後の進め 方等について検討
	H31. 2. 25	J Aみどり本店 会議室	策定状況の中間報告ならびに今後の方向性に ついての確認
ワーキンク゛ク゛ルーフ゜	H30.9 ~H31.3 (延べ17回)	区社協会議室 他	「居場所づくり」「人づくり」「支えあいの仕組みづくり」の各グループにおいて、現状の課題から4次計画の取組み等を検討。

(4) 地域福祉活動の推進関係

事 項	時 期	開催場所	内 容
第 1 回 補助事業 評価委員会	Н30. 7. 30	緑区社協会議室	・平成30年度共同募金配分金助成事業の申請内容 の審査・決定
第2回補助事業評価委員会	Н30. 11. 6	東海労働金庫 池上支店 大会議室	・平成30年度「ははの箱事業」助成の申請内容の 審査・決定
地域福祉活動 推進委員会 H31.1.29 緑区社協会議室		緑区社協会議室	・平成30年度地域福祉事業功労者等の表彰対象者 の審査・決定

2 広報・啓発・賛助会員募集

事項	時 期	内 容
社協広報紙の発行	6・10・2月	「みどりのふくし」の発行(第81号〜第83号)
ホームページの運営	通年	緑区社協ホームページとブログを活用した、社協の PR と 各種福祉関連情報の発信
賛助会員の募集	通 年 (募集月間 6~9月)	地域福祉推進協議会の協力により、区内の法人・団体及び個人への会員募集個人 5,769件 6,624,600円法人・団体 212件 1,551,300円合計 6,087件 8,175,900円

3 地域福祉の推進

(1) 地域福祉推進協議会への支援

①**研修会**

事 項	時期	開催場所	内容
推進協研修会の開催	H31. 2. 27	徳重地区会館	「緑区地域福祉のつどい」を推進協研修会と位置付けて開催した (内容については、P7. (2) ボランティア活動の推進の『「緑区地域福祉のつどい」の開催』事項を参照)

②財政支援(事業運営資金助成)

事項	学区	内容
一般事業費助成	全28学区	一律 105, 000 円の助成
ふれあい給食サービ ス事業助成	実施19学区 (鳴海、相原、旭出、滝ノ水、片平、浦里、 緑、平子、東丘、太子、鳴子、長根台、戸笠、 有松、大高、大高南、大高北、黒石、桃山)	参加予定者1人当たり年間 1,500円の事業助成
賛助会費学区還元金	全28学区	前年度学区賛助会費実績に応じて還元

(2) ボランティア活動の推進

Ĺ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	時 期	内容
ボランティアセンターの運営		通年	・ボランティア相談・登録受付件数 延べ546件 ・ボランティアの活動支援 ・ボランティア保険加入受付等件数 活動保険 1,689人 行事用保険 194件 ・各種ニーズへの調整件数 106件 ・ボランティア登録状況(H31.3.31時点) 個人 187人 団体 232グループ(6,139人)
ボラネットみどりへ の支援		通年	ボラネットみどりの事務局を担当し、総会、定例会、スキルアップ研修会、情報紙「かわら版」の発行等を支援
名古屋みどり災害ボ ランティアネットワ ークとの連携		通 年	名古屋みどり災害ボランティアネットワーク定例会・行事 等への支援と、防災講座等活動への助成
講座· 研修会等	「緑区地域福祉のつどい」の開催	H31. 2. 27	会場:徳重地区会館参加者数: 100人 第1部 顕彰式 緑区地域福祉事業功労者等の顕彰式として緑区において、長年にわたり地域福祉活動に取り組まれているボランティアの方々を顕彰し、その功績を称えるとともに、住民の地域福祉活動への参加意欲の高揚を目的として実施被顕彰者:個人 39人 団体 3グループ 第2部 パネルディスカッション スポーツという観点から障がい者について知っていただく為に、障がい者スポーツと共生社会へ障がい者悲喜こもごも~というテーマで、パラリンピック出場候補の方をお招きし、パネルディスカッションを開催

;	事 項	時	期	内容
子育て支援	緑区子育て 支援ネッル ワーク連絡 会事業への 協力	通	年	緑区子育て支援ネットワーク連絡会及び同幹事会への参加及び事業への協力 ネットワークとしては、交流事業、支援者向け講座・講演会、親子向け講座・講演会、子どもが育つ地域のつながりづくり事業を実施
者支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	緑区障害者 地域自立支 援協議会事 業への協力	通	年	緑区障害者地域自立支援協議会及び拡大運営委員会への参加及び事業への協力 協議会としては、関係機関間の情報交換、学習会、映画上映会等を実施

(3) 福祉教育の推進

事項	時 期	内 容
学校等の福祉教育への協力	通年	学校等が行う福祉体験教室等にボランティア講師や職員 の派遣、調整、助言等を行った 平成30年度実績 延べ36件 (依頼件数:小学校32件、中学校4件)
福祉学習サポーター との協働	通年	名古屋市社会福祉協議会が養成した福祉学習サポーター とともに福祉教育事業の企画・運営を実施
福祉教育資材の貸出	通年	高齢者疑似体験セット、点字器セット、アイマスクなどを学校等に対して無料貸し出し 利用件数 23件

(4) たまり場(ふれあい・いきいきサロン)活動の推進

事 項	時 期	内 容
たまり場見学会の開催	H30. 11. 9 11. 17 12. 1	先駆的な取り組みをしているたまり場3ヵ所を見学先とした見学会を実施。運営者や参加者と交流、意見交換を行い、サロン運営に役立ててもらう取り組みを行った。 <参加者:合計22名>
たまり場講座&交流 会の開催	Н31. 2. 25	たまり場の実践者、興味のある方を対象にサロンで役立つレクリエーションの紹介を行う講座を外部より講師を招き実施。またグループワークにて意見交換、情報交換を行った。 <参加者:42名>
高齢者サロン等生活 支援の推進	通年	サロンの開設、運営費用の一部を助成する事業を実施 開設助成金交付件数 11件 運営助成金交付件数 上期(4~9月) 59件 下期(10~3月) 63件
たまり場調査の実施	H31. 1∼H31. 3	広く区民の方へ最新の情報を提供するため、区内のたまり場へ調査を行い、「緑区たまり場一覧」の情報を更新

(5) 高齢者はつらつ長寿推進事業(名古屋市委託事業)の実施

会場	第24期 (4~9月)		第25期 (10~3月)	
云 物	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ参加者数
平部町公民館(鳴海学区)	25回	501人	23回	499人
相原コミュニティセンター	25回	519人	23回	515人
緑区社協会議室(旭出学区)	26回	436人	23回	425人
滝ノ水小学校	26回	573人	23回	474人
鳴海住宅集会所(浦里学区)	24回	535人	24回	557人
緑コミュニティセンター	26回	512人	23回	493人
鳴海東部コミュニティセンター	22回	498人	22回	502人
熊の前コミュニティセンター	22回	447人	20回	436人
東丘コミュニティセンター	22回	443人	21回	444人
鳴子コミュニティセンター	25回	508人	23回	522人
古鳴海公会堂(長根台学区)	26回	515人	24回	492人
戸笠コミュニティセンター	24回	480人	24回	520人
有松コミュニティセンター	22回	421人	21回	391人
桶狭間公民館	24回	554人	24回	555人
大高地域コミュニティセンター	25回	537人	23回	535人
黒石コミュニティセンター	25回	489人	23回	474人
合 計	389回	7,968人	364回	7,834人

<内容>

○区内16か所の会場で、それぞれの参加者特性に応じ多様なプログラムを実施

グラウンドゴルフ、やすらぎ体操、頭の体操(計算遊び等)、健康体操(スクエアステップ、シナプソロジー、コグニサイズ)、創作体操(タオル体操等)、クイズ、室内ゲーム、ボッチャゲーム、講座(防災について、防犯について、いきいき支援センターの話、口腔ケアと介護予防、栄養、ヨガ、食育等)、骨そしょう症セミナー、音読教室、小学生との交流、食事会、薬剤師によるお話、地域活動(イベントのお手伝い)、ゲーム作り、サポーター企画、消防の出前講座、参加者企画など、

創作活動(切り紙、折り紙、牛乳パック工作、ちぎり絵、手芸など) おやつ作り(おこしもの、おやき、ピザ、大根もち、お好み焼き、ぜんざい、リンゴケーキ、桜 餅、肉まん、黒豆クッキー、クルミケーキ、おやき、きなこ餅)

○はつらつクラブ交流会

区 分	実施日	場所	参加者数
第24期	平成30年9月19日	徳重地区会館	210人
第25期	平成31年1月18日	徳重地区会館	247人

- ○サポーター養成講座開催(H30.6.14, 7.18, 9.12, 11.28, H31.3.13)
- ○わんさかまつりへの参加 (H30.7.28)
- ○鳴子夏まつりへの参加 (H30.7.29)
- ○赤い羽根共同募金街頭募金への参加(H30.10.6, 10.27)
- ○緑区介護フェアへの参加 (H30.10.13)
- ○みどり赤ちゃんまつりへの参加 (H30.11.3)
- ○鳴子小との交流 (H30.11.21)
- ○はつらつミニ講座 はつらつ参加者向け (H30.6.6, 7.11, 10.24, 12.12, H31.3.27)
- ○待機者お楽しみ会 (H30.7.18)

(6) 緑福祉会館の管理・運営

事項	内容
緑福祉会館の管理・運営	◆会館入場者数 59,764人 ◆実施事業 健康相談 実施回数 45回 延べ相談者数 1,004人 生活相談 実施回数 36回 延べ相談者数 36人 教養趣味講座 (年間14連続講座、各種単発講座) 実施回数 405回 延べ受講者数 15,542人 館外講座(大高、徳重、あいち健康の森) 実施回数 38回 延べ受講者数 1,679人 認知症予防教室(上・下半期) 実施回数 128回 延べ参加者数 889人 認知症予防リーダー養成講座 実施回数 1回 延べ参加者数 74人 認知症予防リーダースキルアップ講座 実施回数 1回 延べ参加者数 19人 認知症予防リーダーフォローアップ交流会 実施回数 25回 延べ参加者数 160人 認知症予防リーダー高齢者サロン等派遣 実施回数 49回 延べ添加者数 117人 入浴事業 実施日数 274日 延べ入浴者数 4,993人 自主活動支援事業 利用団体数20(延べ407) 延べ利用者数 7,359人 世代間交流事業 実施回数 3回 延べ参加者数 191人

(7) 地域支えあい事業(名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業)

事項	開催場所	時期	内 容
	なるこ集会所	H30. 8. 31	参加者19人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 保健環境委員、区役所、保健所、国立長寿医療 研究センター、ボランティア、いきいき支援セ ンター、社協) ・平成29年度事業報告 ・今年度の土曜サロン鳴子の取り組み ・今後の課題 など
	戸笠コミセン	H30. 8. 8	参加者20人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 保健環境委員、区役所、保健所、国立長寿医療 研究センター、ボランティア、いきいき支援セ ンター、社協) ・平成29年度事業報告 ・今年度のカフェ戸笠の取り組み ・今後の課題 など
地域支えあい 活動連絡会議	平子コミセン	Н30. 7. 24	参加者28人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 ボランティア、いきいき支援センター、社協) ・平成29年度事業報告 ・今年度の活動について ・今後の課題 など
	黒石コミセン	H30. 12. 5 H30. 12. 13 H30. 12. 25	参加者12人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 ボランティア、社協) ・支えあい事業の開設に向けて ・ボランティアコーディネーターの選出 など

事 項	開催場所	時 期	内容
土曜サロン鳴 子 (サロン付 きボランティ アセンター)	なるこ集会所	H29. 4∼	 ○毎週土曜日(毎月の最終週は休み) 9時30分~12時 ・コーヒー(お菓子つき50円)を飲みながら 交流し、困り事相談を受けてボランティアの できる範囲で解決する。解決が難しい相談は 地域の組織などと連携し、困り事相談の解決 を図る。 ◆相談・ニード内容 ・新聞紙の回収、外出支援、話し相手、ごみ屋 敷の片付けなど
カフェ戸笠 (サロン付き ボランティア センター)	戸笠コミセン	H29. 4∼	 ○毎月2回水曜日 13時30分~15時 ・コーヒーを飲みながら交流し、困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る。 ◆相談・ニード内容・不用品処分のお手伝い、家具の小修繕、側構掃除など
平子学区 地域支えあい 相談窓口	平子コミセン	H29. 4∼	 ○毎週火曜日~土曜日 9時~16時 ・コミセン事務室にて相談窓口開設。困り事相 談を受けてボランティアのできる範囲で解 決する。解決が難しい相談は地域の組織など と連携し、困り事相談の解決を図る ◆相談・ニード内容 ・庭木の剪定、ゴミ出し、ごみ屋敷の片付け、 関係機関への橋渡しなど
黒石学区 地域支えあい 相談窓口	黒石コミセン	H31.3∼	 ○毎週月曜日~土曜日 9時半~12時半 13時半~17時 ・コミセン事務室にて相談窓口開設。困り事相 談を受けてボランティアのできる範囲で解 決する。解決が難しい相談は地域の組織など と連携し、困り事相談の解決を図る ◆相談・ニード内容 ・庭木の剪定、外出支援、関係機関への橋渡し など

(8) その他

事項	時期	内 容
寝具クリーニングサービ ス事業	H30. 10~12月	区内70歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象とした寝具クリーニングサービスの実施 利用者数 446人
緑区障害者と区民のつど い事務局	Н30. 10. 27	区民の障がい者に対する一層の理解を深めることを 目的とし、区内の関係団体が協働し、区民まつりの中 で開催 参加団体 14団体
車いす貸出	通年	短期間の車いす無料貸出 利用件数 205件
車いすリフト付乗用車貸 出	通年	車いすのまま乗り降りができる乗用車の無料貸出 利用件数 49件
ビデオ・フィルムライブラ リー設置	通年	ボランティアや在宅介護の方法等、福祉に関するビ デオを地域・団体等へ無料で貸出
点訳事業	通年	広報なごや緑区版の点訳版を作成し、希望者に配布 協力 点訳ポチの会

4 助成事業

(1) 赤い羽根共同募金配分金助成事業(団体 3,633,584円)

分 野	助成団体数	助 成 先
地域福祉一般	1 2団体	名古屋みどり災害ボランティアネットワーク、家具転倒防止ボラ緑、 小坂学区福祉推進協議会、みどり多文化共生ボラネット、神の倉福 祉推進協議会、鳴海商工会猩々、サンシャインクラブ、南陵学区地 域福祉推進協議会、徳重学区福祉推進協議会、緑吹奏楽団、緑区福 祉増進ふれあい協議会
高齢者福祉	1団体	緑鯱城会
児童青少年福祉	16団体	みどりおもちゃ図書館、みどりおもちゃ図書館、みどり子育て応援 団、鳴海学区民生委員児童委員協議会、緑アレルギーの会、おはな しの会てんとう虫、ママスタートクラブ緑支部、自主保育グループ 伝治山、社会福祉法人中央有鄰学院、すくすく、那爛陀学苑、自主 保育グループももやま、活動法人おひさま保育園、NPO法人かん ばす、自主保育グループあおぞら、NPO 法人かたひらかたろうケ ロちゃん
障害者福祉	4団体	NPO法人風の会、NPO法人きらきら輝くまるですよ!、 ワークセンターメイプル、ゆたか希望の家、

(2) 「ははの箱」助成事業(助成金額合計 1,836,102円)

助成団体数	助 成 先
2 4団体	みどり子育て応援団、おはなしの会てんとう虫、みどりおもちゃ図書館、自主保育グループ伝治山、NPO 法人かたひらかたろう、傾聴ボランティア「みどり」、緑鯱城会、緑アレルギーの会、家具転倒防止ボラ緑、すくすく、NPO 法人こども NPO、社会福祉法人中央有鄰学院乳児院ほだか、自主保育グループあおぞら、♪ママとあそぼう♪おはなしぞうさん、コキオ・ケオケオ・ナニ・アロハ、新日本婦人の会緑支部、NPO 法人グリーンハート・ワークセンターメイプル、名古屋緑吹奏楽団、緑学区ボランティア光風、戸笠不老クラブ連合会、NPO 法人きらきら輝くまるですよ!、絆会、緑区福祉増進ふれあい協議会たちばなボランティア、名古屋市歯科医師会協同組合

(3) その他の助成事業

対 象 団 体	主 な 福 祉 事 業
各学区区政協力委員会等	学区敬老関連事業 学区における広報活動
名古屋市民生委員児童委員連盟緑区支部	民生委員児童委員の地域福祉活動事業

5 貸付事業・援護事業

事項	時期	内容	協力団体等
生活福祉資金貸付事業	通年	愛知県社会福祉協議会による低所得者世帯、高齢者世帯等への生活資金等の貸付け事業の相談業務 相談件数 239件 貸付決定件数 7件 (内訳) 総合支援資金 0件 福祉資金 5件 緊急小口資金 0件 教育支援資金 2件 臨時特例つなぎ資金 0件 不動産担保型生活資金 0件	名古屋市民生 委員児童委員 連盟緑区支部
名古屋市緊急小口資 金貸付事業償還業務	通年	30年度中の償還完了件数 名古屋市社会福祉協議会による処理 (不能欠損処分)件数 次年度繰越未償還件数 0件 1件 次年度繰越未償還件数	
緊急援護事業	通年	要援護者への旅費・食事費等の貸付及び支給件数 116件	区役所区民福 祉部

6 寄付金品の受入れ(寄付金額合計 2,454,154円)

区分	寄付者名(敬称略)
個人	髙木志づ江、田中友梨江、澤野和彦、久野幸子、尾関美寿穂、入山鈴子、匿名15人
団体	緑山草会、緑鯱城会、土曜サロン鳴子、はつらつクラブ鳴子、太子学区女性会、緑区地域女性団体連絡協議会、緑区歯科医師会、市立緑高校、たまりばなるこ、匿名3件
法人	ユニー (株) ピアゴ清水山店、ユニー (株) アピタ緑店、ユニー (株) アピタ鳴海店、 ユニー(株)ピアゴ ラフーズコア徳重店

7 災害への取組み(区役所・みどり災害ボランティアネットワークとの協働)

事 項	時 期	開催場所	内 容
災害ボランテ ィアセンター 開設・運営訓練	Н30. 5. 12	徳重支所、区 民プラザ ほか	災害発生を想定した災害ボランティアセンターの開設・運営訓練 午前 災害ボランティアセンター開設訓練 午後 災害ボランティア (一般区民) 受け入れ 運営訓練 一般参加者 41人
総合水防訓練	Н30. 5. 27	常安小学校	災害ボランティアセンターの啓発、防災グッズ 展示
宿泊型防災訓 練	H30. 9. 22 ∼9. 23	片平小学校	災害ボランティアセンターの啓発、防災グッズ 展示、救護班要援護者支援訓練
総合防災訓練	Н30. 9. 2	戸笠小学校	災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営訓練、要配慮者支援訓練、物資仕分け・配給訓練、 防災用品の展示・説明を実施
緑区防災フェスタ	H30. 11. 10	緑区役所講堂にか	災害ボランティアセンターの啓発、災害ボラン ティア活動用資機材の紹介、災害時に役立つ防災 グッズ紹介、車いす乗車・誘導体験を実施

8 介護保険事業等への協力(社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の事業)

事 項	内容
居宅介護支援事業	介護保険における在宅サービスの利用にあたっての介護サービス計画 (ケアプラン)の作成等
	平成30年度実績:3,306件
なごやかヘルプ事業	要援護高齢者や障がい者等に対するホームへルパーの派遣等 平成30年度実績 3,576件 35,800時間 (内訳)介護保険 2,454件 21,611時間 自立支援法等 1,122件 14,189時間

9 緑区北部いきいき支援センターへの協力(社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の事業)

事項	内容			
介護予防の推進	介護予防給付利用者に対する介護予防サービスの調整等 (福祉用具、通所リハビリ、訪問看護、短期施設入所等を含む利用者) 平成30年度実績: 8,688件(直営:1,807件 委託:6,881件) 第1号介護予防給付利用者に対する介護予防サービスの調整等 (訪問介護、通所介護、配食サービスのみの利用者)			
	平成 30 年度実績: 6,845 件(直営:2,159 件 委託:4,686 件)			
高齢者見守り支	孤立しがちな高齢者に対して地域におけるネットワークの構築支援や関係機関との連絡調整を実施。 ネットワーク構築件数:35件			
援事業の実施	対象者の安否確認や不安感・孤立感の解消、生活課題の発見を行うための電話 相談(いきいきコール)の実施。 対象者数:14人 実施回数:延べ671回			
認知症初期集中 支援チームによ る支援	医療機関への受診や介護サービスの利用ができていない認知症の方を対象に 医療へのつなぎやサービス利用調整を行うほか、介護家族への助言などを行う。 平成30年度実績:対象者数26名			
	緑区内における高齢者の保健・医療・福祉に関係する団体が連携を図り高齢者 支援について協議する会議を緑区役所、徳重支所、緑保健所、緑区南部いきいき 支援センターと共同で開催。3部会体制の中では、認知症専門部会を担当し他の 部会へも参加協力した。 委員構成:緑区医師会、緑区歯科医師会、緑区薬剤師会、県柔道整復師会、民生 委員児童委員連盟緑区支部、緑区老人クラブ連合会、指定居宅介護支 援事業者、介護保険事業者、NPO法人、ボランティア、緑区役所、緑 保健センター、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター(計19 名)			
	開催日 内 容			
「地域包括ケア推進会議」の開催	H30. 6. 29 地域包括ケアの推進体制、各部会等からの進捗状況について、地域包括ケア推進研修会(案)について、緑区地域包括ケア推進計画 2019 (仮称) について			
	H30.10.15 緑区地域包括ケア推進計画 2019 (中間案) について、地域包括ケア推進会議の取り組みについて			
	H31. 2. 15 平成 30 年度 事業報告・決算について、緑区地域包括ケア推進計画 2019 (最終案) について、「緑区地域包括ケア推進研修会」の報告について、平成 31 年度 事業計画・予算 (案) について			
	※ 地域包括ケア推進会議の部会: 地域支援ネットワーク部会 在宅医療・介護連携部会 認知症専門部会			

事項	Į		内 容		
		南部いきいき 委員構成:	者が地域で安心して暮らすための取り組み等を協議する部会。緑区 支援センターと共同で開催 緑区医師会、民生委員児童委員連盟緑区支部、県柔道整復師会、 指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、NPO 法人、認知症の 方の家族、認知症サポーター、緑区社会福祉協議会、いきいき支 援センター、緑福祉会館 (計13名)		
		開催日	内容		
		H30. 5. 23	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況 について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チーム の活動について、緑区地域包括ケア推進プラン 2019 について		
「地域包括ケア 推進会議 認知 症専門部会」の活 動	H30. 8. 24	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況 について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チーム の活動について、緑区地域包括ケア推進プラン 2019 について			
	H30. 11. 7	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況 について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チーム の活動について、緑区地域包括ケア推進プラン 2019 について			
	H31. 1. 25	認知症ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況 について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チーム の活動について、緑区地域包括ケア推進プラン 2019 について、 平成 30 年度事業報告(案)について、平成 31 年度事業計画 (案) について			
	1、日時 3 2、会場 3 3、内容 4 4、来場者3 <ひとり歩き	(はいかい) 高齢者おかえり支援事業模擬訓練>			
		1、日時 平成31年2月19日 2、会場 緑区役所 講堂 3、内容 (1)認知症の方への声かけについて (2)110番通報時の対応について【緑警察署生活安全課】 (3)警察への通報訓練 4、参加者数 31名			
		2、公演:5	平成25年に発足させた寸劇を用いて認知症の啓発を行う「劇団オレンジリング」の活動支援 「回(認知症啓発イベント「認知症ってなぁに?」、ひとり歩き(は はいたがなり支援事業模擬訓練)		

事項	内 容		
事項地域会議の活動を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	 (専門職向け研修会> 1、日時 平成30年12月20日 午前・午後の2回(同内容) 2、会場 緑区役所 講堂 3、内容 ○ 『認知症の人の体験世界を理解しよう』 講師 都築 紀子 氏、野田 純子 氏 (名古屋市認知症介護 指導者) ○ VR認知症体験会 講師 株式会社シルバーウッド 4、参加者数 97名 <認知症ケアパス概要版の改訂と社会資源版の作成> 2回開催されたケアパスワーキングにおいて、認知症ケアパスの修正・作成の議論の場を持ち、ケアパス関要版の改訂と新たにケアパス社会資源版を分冊化して作成し、より多くの方が認知症についての理解を深めてもらえるような内容とした。作成部数: 概要版 11,000 部、社会資源版 14,000 部、社会資源版ミニサイズ 500 部 <認知症の方にやさしい店の啓発> 地域包括ケア認知症専門部会のホームページにやさしい店の情報を掲載したり、紹介パネルを使用してイベント等で周知を行うなど、幅広い人に取組みを知ってもらうよう努めた。また、認知症の方にやさしい店」に登録したい事業所の社員、職員に対して認知症サポーター養成講座を行い、登録に繋げた。 平成31年3月末現在 北部圏域45店 南部圏域66店 合計111店 〈育養予防推進検討会への参加> 緑尾健センターが中心となり、緑区役所・区社会福祉協議会・はち丸在宅支援センター・南北いきいき支援センターの職員が9回の会議に参加し、平成29年度に抽出した地域課題への取り組みへの検討と、大規模団地の地区診断を行った。 〈緑区介護フェアの開催支援〉広く区民に対して福祉や介護サービス等の啓発を行うために、緑区介護事業者連絡会の企画した緑区介護フェアの開催を支援した。 1、日時 平成30年10月13日 10:30~17:00 2、会場 徳重地区会館 体育室・多目的室・和室・集会室・実習室3、内容 介護についての相談コーナー、訪問入浴デモンストレーション、介 		
	<緑区介護フェアの開催支援> 広く区民に対して福祉や介護サービス等の啓発を行うために、緑区介護事業 者連絡会の企画した緑区介護フェアの開催を支援した。 1、日時 平成30年10月13日 10:30~17:00 2、会場 徳重地区会館 体育室・多目的室・和室・集会室・実習室		

事 項	内 容		
「地域包括ケア 推進会議 認知 症専門部会」の活 動	内 容 《認知症カフェの拡充》 ① 緑区認知症カフェ 北部圏域7か所 (緑区全体では18か所) ② 介護フェアでの認知症カフェブース出店 1、日 時 平成30年10月13日 2、会 場 徳重地区会館 体育室 3、参加者 273名 4、内 容 模擬体験コーナー、情報コーナー (パネル展示、カフェ紹介DVD 放映、マップ配布) バルーンアート、相談コーナー ③ 認知症カフェ啓発イベント 1、日 時 平成30年11月12日 2、会 場 イオンモール大高店 3、参加者 100名 4、内 容 認知症カフェ情報コーナー (展示、カフェ紹介DVD 放映、カフェマップ配布、相談コーナー)、体験型イベント (脳トレみどりによる脳活体操、認知症キャラバンメイトによる寸劇、コグニサイズ体験、バルーンアート、みどりっち撮影会) ④認知症カフェ運営者連絡会 (4回) (1)6月14日9団体、(2)9月21日15団体、(3)10月29日12団体、(4)1月17日13団体		
「認知症の方の家族教室」の開催	認知症高齢者を介護している家族向けに、認知症に関する知識・介護方法などの講話、介護経験者との交流会などを行った。 全10回(5回講座を2コース)開催 参加者数 延べ66名		
「認知症の方の 家族サロン」の開 催	認知症の方を介護している家族の方が集まり、日頃の介護の悩みや不安を話し合う交流会。平成30年度も通常の家族サロンの他に、拡大版として、サロンについての講義と体操を行い、介護者等のリフレッシュを図った。 開催回数:25回(本センターと分室それぞれ月1回および拡大版1回)参加者数延べ163名		
「もの忘れ相談 医の専門相談」の 実施	認知症の症状や治療について、専門医による個別相談を、本センターと分室で 交互に実施した。相談後もフォローし、介護サービス利用等の相談支援を行った。 開催回数 12回 相談者数 27名		
「認知症サポーター養成講座」の開催及び認知症サポーターのフォローアップ	「開催回数 40 回 参加者数 453 名		

事 項	内 容		
介護支援専門員に対する支援	〈緑区居宅介護支援事業所連絡会・研修会の開催〉 緑区内の介護支援専門員のスキルアップやネットワークづくりのための連絡会・研修会を年6回開催した。開催にあたっては緑区役所福祉課、徳重支所区民福祉課、緑保健センターの協力を得て実施した。 ◆平成30年5月23日ケアマネ業務を法律の視点から捉える(参加者数:55名) ◆平成30年6月19日どんどん変わる糖尿病と薬物療法(参加者数:45名) ◆平成30年10月22日実践事例でスーパービジョンを学ぼう(参加者数:28名) ◆平成30年11月28日依存症の方と家族の関わり方(参加者数:47名) ◆平成31年2月28日民生委員と介護支援専門員等との交流会(参加者数:94名、うち介護支援専門員47名) この他、南部いきいき支援センターの主導で4回開催され、南北合わせて10回開催した。		
	<成年後見制度等についての啓発活動> 居宅事業所連絡会・研修会でケアマネを対象に、高齢者虐待相談センター、仕事・暮らし自立サポートセンターの職員を講師として招いて、虐待ケースを基にしたグループワークと、関係機関の役割についての講義を行った。 平成30年8月28日 参加者数:32名 <介護予防ケアプラン勉強会> 居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、介護予防ケアプラン作成の勉強会を開催した。		
	平成31年3月7日 参加者数28名 <医療相談支援事業> 地域のケアマネジャーを対象に、日頃関わりの多い疾病に対する医療的な知識について緑区医師会派遣の医師から講義を受けたり事例検討会を行った。また、個別の質問相談にも対応した。 北部での開催回数:7回、参加者数:延べ136名		
民生委員と介護 支援専門員との 交流会の開催	民生委員児童委員と介護支援専門員とが一同に会し、双方が連携した事例の発表、地域の社会資源の情報共有、お互いの役割や連携・情報共有の在り方についての話し合いを行った。また、福祉課より「あんしんカード」の進捗状況につい		
緑区介護事業所 連絡会の支援	緑区介護事業所連絡会の幹事会、定例会に出席したほか、連絡会が計画する 定期総会、研修会や介護フェアといった企画への助言、会場の調整、当日運営 支援などの活動支援を行った。		
情報提供冊子等の作成	・『緑区入所施設一覧』を作成した。 ・『自費ベッド一覧』を更新、作成した。 ・『配食サービス事業者一覧』を更新、作成した。 ・区民向け情報紙『かえで』を年2回発行した。		

事 項	内 容		
情報提供冊子等の作成	・ケアマネジャー向け広報紙『グリーングリーン』を年4回発行した。(2回ずつ南部いきいき支援センターと分担して作成) ・『緑区デイサービス・デイケア一覧』を更新、作成した。 ・『ミニデイ型・運動型通所サービス事業MAP』を作成した。 ・『認知症ケアパス概要版』、『認知症ケアパス社会資源版』を作成した。 ・フェイスブックを活用し、行事や取組みを発信した。		
介護予防事業の推進及び周知	 〈緑区内北部圏域の医療機関に対する介護予防事業のPR件数> 訪問 30 件、電話・郵送等 5件 〈ココロとカラダを健康に!~介護予防事業を活用しよう~> 介護予防への関心を高めてもらい、サロン化などの自主的な取り組みを促すために、鳴子学区及び桃山学区を対象に開催。 1、鳴子学区(サン・ド・カンテッテ)毎月1回定期開催のべ82名2、桃山学区(そんぼの家神沢)①10月4日(20名)。②10月9日(19名)、③10月16日(14名)3、内容介護予防体操、ミニデイ型・運動型サービスの紹介、回想法、交流会など 〈ミニデイ型・運動型通所サービス事業所連絡会>線区内のミニデイ型・運動型通所サービスの最新動向の説明を行った。また利用者の卒業後の動向や一般型介護予防事業への移行状況について説明した。 1、日時平成30年8月30日2、会場線区社会福祉協議会会議室3、参加事業所ミニデイ型3事業所、運動型4事業所、合計7事業所 〈ミニデイ型・運動型が重所サービスを利用終了した方を対象とした介護予防教室を行った。介護予防の必要性を講話したのち、あいち介護予防リーダーよる体操を行った。 1、日時平成30年11月14日2、会場徳重地区会館体育室3、参加者数14名 		
福祉講座「知って トクする老後の 暮らし」の開催	「知ってトクする老後の暮らし」として地域住民に役立つ情報を提供するとともに、いきいき支援センター事業を周知するための福祉講座を開催した。 1、日時 平成31年1月30日 2、会場 JAみどり本店 3階 研修室 3、内容 ①高齢者運転の現状、免許返納について ②高齢者講習、高齢者ドライバーの運転の注意点について 4、参加者数 46名		

10 赤い羽根共同募金運動への協力(名古屋市緑区共同募金委員会の事業)

区分		金 額
一般募金	戸別募金	9, 423, 141円
	法人募金	1,365,100円
	職域募金	117,927円
	学校募金	726,613円
	街頭募金	105,006円
	その他	247,992円
	計	11,985,779円
歳末たすけあい募金		144,622円
合 計		12, 130, 401円